

6. 情報発信・情報提供の推進

6.1 イベント開催

研究・技術開発により得られた成果および企業と共同で行った製品化の結果などを広く中小企業や都民に紹介するために、施設公開や講演会などを開催した。

6.1.1 TIRI クロスミーティング

都産技研の技術シーズや研究成果を発信する「TIRI クロスミーティング」を2018（平成30）年7月12・13日に開催した。都産技研だけでなく、企業や他機関と実施した共同研究成果や連携機関からの発表などを行った。2日間で基調講演・特別発表などを5テーマ、パネルディスカッションを1テーマ、口頭発表を74テーマ実施し、440名の参加があった。口頭発表後には、パネルおよび成果品の展示を行い、来場者と発表者の交流を図った。

2018（平成30）年7月12日（木）

<基調講演>

「競争しない競争戦略～競争しないで利益率を上げる方法～」

早稲田大学ビジネススクール 教授 山田英夫 氏

<特別発表／IoT>

「0円でつながるクラウド見積りネットワーク」

月井精密株式会社 代表取締役 Natori High Precision Thailand CO., LTD. CEO

株式会社NVT 代表取締役 名取磨一 氏

「ウェアラブルIoTによる高齢者の自立支援サービスの現状と今後」

株式会社Moff 代表取締役 高萩昭範 氏

<パネルディスカッション／IoT>

「中小・ベンチャー企業目線のIoT導入～データ取得と可視化で他社と差をつける～」

モデレーター

名古屋商科大学大学院マネジメント研究科ビジネススクール 教授

Center for Entrepreneurship, Director 澤谷由里子 氏

パネリスト

・月井精密株式会社 代表取締役 Natori High Precision Thailand CO., LTD. CEO

株式会社NVT 代表取締役 名取磨一 氏

・株式会社Moff 代表取締役 高萩昭範 氏

・都産技研 プロジェクト事業推進部 特命担当部長 櫻井政孝

<IoT> 東京イノベーションハブ

題目	所属	発表者名
IoT・ロボットの活用・導入支援の取り組みについて	茨城県工業技術センター	若生進一
「中小企業のIoT化支援事業」紹介	IoT開発セクター	大原 衛

2018(平成30)年度 年報

<ものづくり要素技術> 会議室 531・研修室 243・研修室 244

題 目	所 属	発表者名
セラミックAMの実用化に向けた基礎技術の確立	株式会社アスペクト	青山英史
AMによる造形品の表面性状評価	城南支所	古杉美幸
高速造形プロセスによる金属AMの機械的性質	3Dものづくりセクター	大久保 智
アウトラインパスを組み合わせた金属AM造形品の表面研磨	3Dものづくりセクター	藤巻研吾
磁粉探傷の高精度化と反磁界係数	機械技術グループ	伊藤 清
可搬型超音波探傷器による加工変質層評価法の検討	機械技術グループ	西村信司
レーザー焼結造形品の強度異方性へレーザー出力が与える影響についての考察	城東支所	木暮尊志
マグネシウム合金の機械的性質におよぼす集合組織の影響	実証試験セクター	小船論史
ICP-MSによる生体用金属材料からの溶出元素の評価	城南支所	湯川泰之
レーザーアブレーションICP-MSによる樹脂材料中の有害元素濃度の定量	城南支所	湯川泰之
LA-ICPMS法による鉛フリーはんだ実装部の鉛の分析	先端材料開発セクター	林 英男
固体標準物質を必要としないLA-ICP-MS分析法の開発	先端材料開発セクター	林 英男
パルス放電を用いたGD-MSによるセラミックス中の微量不純物定量法の開発	城南支所	山田健太郎
商品展示用ディスプレイ向け静電植毛加工技術と評価方法の検討	電子・機械グループ	長谷川 孝
弾性率変化を用いた高効率研削砥石の検討	電子・機械グループ	鈴木悠矢
三次元測定機における不確かさ推定	3Dものづくりセクター	中西正一
大径平面の簡易測定法の検討	3Dものづくりセクター	中村弘史
ポイントクラウドデータを用いた幾何公差検証	産業技術総合研究所	佐藤 理

<環境・エネルギー> 研修室 241

題 目	所 属	発表者名
RoHS 指令に対応したフタル酸エステル類の分析方法	環境技術グループ	平井和彦
止まり穴を有するクロムめっき製品に対応した新規六価クロム抽出法の提案	城東支所	安藤恵理
めっき用薬剤が亜鉛排水処理に与える影響	環境技術グループ	森久保 諭
ダイヤモンドコーテッド金型によるステンレス鋼板のドライしごき加工とトライボ特性	城南支所	玉置賢次
メタクリル樹脂用ジクロロメタン代替接着剤の検討	表面・化学技術グループ	安田 健
複層ガラス再資源化技術の開発	先端材料開発セクター	小林宏輝
促進耐候試験における熱処理木材の表層劣化とその防止	表面・化学技術グループ	村井まどか

<機能性材料> 会議室 233

題 目	所 属	発表者名
非晶質炭酸カルシウムの結晶化技術とその応用	環境技術グループ	吉野 徹
成形性および耐食性に優れる Mg 合金/Al クラッド板材の開発	実証試験セクター	小船論史
異方性を考慮した Ti-15V-3Cr-3Sn-3Al 合金板の成形限界線図	機械技術グループ	奥出裕亮
キセノンフラッシュアナライザーによる比熱容量測定の実証	実証試験セクター	佐々木正史
ナノグラフェン系 EL 材料のバンド構造解析	城南支所	藤巻康人
酸化チタン系インジウムフリー透明導電膜の開発	先端材料開発セクター	小川大輔
担体との相互作用を利用した金属空気電池および燃料電池用触媒層の白金使用量の低減	先端材料開発セクター	立花直樹

2018 (平成 30) 年 7 月 13 日 (金)

＜基調講演／機能性材料＞

「日本発！石から生まれた紙・プラスチックの代替となる新素材とは」

株式会社 TBM 開発本部エンジニア 平池佑介 氏

＜特別発表／生活技術・ヘルスケア＞

「睡眠で企業の健康経営を支援する」

株式会社 O: (オー) Founder/CEO 谷本潤哉 氏

＜生活技術・ヘルスケア＞ 会議室 531

題 目	所 属	発表者名
ハプティクス型触覚デバイスの開発	生活技術開発セクター	島田茂伸
行動観察を用いた生活製品に対する外国人の潜在ニーズ抽出研究	デザイン技術グループ	橋本みゆき
生体高分子の成型法を革新する配向コラーゲン線維ゲルの連続吐出法	バイオ応用技術グループ	柚木俊二
自公転式攪拌技術を利用した組織培養	東京電機大学	村松和明
背景騒音下で聴感される異音の気になり度合評価に関する研究	光音技術グループ	宮入 徹

＜機能性材料＞ 会議室 233

題 目	所 属	発表者名
機能性セラミック微粒子の分散技術開発	先端材料開発セクター	小林宏輝
微細カーボンナイトライド系光触媒の開発	先端材料開発セクター	染川正一
線維組織の配向評価法のための偏光計測システムの開発	光音技術グループ	海老澤瑞枝
太陽による熱の年間制御に向けた選択的反射材の開発	光音技術グループ	磯田和貴
低分子有機薄膜太陽電池用の有機半導体材料としてのポルフィリン錯体の創製	先端材料開発セクター	小汲佳祐
電磁界ソフトを活用した誘電体材料によるビーム幅制御の検討	電子・機械グループ	福田純子
AM材料として応用可能な木粉を基材とした複合材料の開発	デザイン技術グループ	酒井日出子

＜安全・安心＞ 研修室 241・研修室 243

題 目	所 属	発表者名
ナットを用いないねじ締付け時の座面摩擦係数測定方法の検討	城東支所	櫻庭健一郎
ラグスクリュー接合の締付け破壊性状と締付けトルク	実証試験セクター	松原独歩
超音波疲労試験の最適試験片形状の提案	実証試験セクター	新垣 翔
豪雨災害危険箇所UAV調査技術の開発	デザイン技術グループ	森 豊史
小型PMモータ用ドライバの試作事例	電気電子技術グループ	西澤裕輔
レーザ焼結による造形物の電気的絶縁性能評価	電気電子技術グループ	新井宏章
ノッチフィルタとスイッチ回路を用いた放射ノイズ発生源探査手法の提案	電子・機械グループ	佐野宏靖
広角カメラ映像からの人物姿勢認識手法	情報技術グループ	三木大輔
より高機能なデジタル回路合成を可能とする高位合成手法の開発	情報技術グループ	岡部 忠
属性ベース暗号を利用した安全なファイル共有方法の開発	情報技術グループ	大平倫宏
挟み込み構造のワイヤレス給電アンテナの開発	電子・機械グループ	秋山美郷
電子線殺菌における卵殻と卵内部の線量評価法の開発	バイオ応用技術グループ	片岡憲昭
国際標準指定色を用いた識別しやすい色の研究	デザイン技術グループ	角坂麗子

＜ロボット＞ 東京イノベーションハブ

題 目	所 属	発表者名
T型ロボットベースの安定性向上とその解析	ロボット開発セクター	坂下和広
バッテリー内蔵型ロボットでの充電方式の調査・検討	プロジェクト事業化推進室	佐藤 研
モジュール化とシステム化に基づくサービスロボットの開発	首都大学東京	久保田直行
自律移動案内ロボットの試験システムの構築	ロボット開発セクター	村上真之

題 目	所 属	発表者名
現場実装に向けたロボットプラットフォームの開発	東京工業高等専門学校	多羅尾 進
動的混雑環境における案内ロボットの自己位置推定	ロボット開発セクター	佐々木智典
複数センサを活用した人認識コンポーネントの省電力化	ロボット開発セクター	中村佳雅
多言語案内ロボットの施設利用と実証実験結果について	ロボット開発セクター	武田有志

<ものづくり要素技術> 研修室 244

題 目	所 属	発表者名
CFRPによるロボット部品の試作	電子・機械グループ	谷口昌平
プリント技術を用いた炭素繊維強化プラスチックの機械的物性制御	複合素材開発セクター	武田浩司
CFRP製緩み止めナットの開発	ハードロック工業株式会社	小林孝明
炭素繊維強化プラスチック適用に向けた成形技術	明星大学	小山昌志
スクリーン印刷による機能性パターンニング	先端材料開発セクター	並木宏允
東京染小紋型紙の微細加工	技術経営支援室	岡田明子
繊維製品評価のための標準白布の仕上げ条件の適正化	複合素材開発セクター	小柴多佳子

6.1.2 施設公開

都産技研の主要施設、設備を中小企業および都民に公開し、各種事業の理解を得るとともに、産業技術の普及を図ることを目的に各事業所で施設公開を開催している。

城東支所は葛飾区の産業イベント、城南支所は大田区の産業イベントと同時開催した。多摩テクノプラザは、産業サポートスクエア・TAMA の各支援機関のイベントと同時開催した。墨田支所は、墨田区内企業への認知度向上と地域貢献を目的に「スミファ」へ参加した。

本部、墨田支所および多摩テクノプラザでは、入場者の職層、年齢層を設定し、ビジネスデー、ファミリーデーとして、内容を変えて開催した。

事業所	公開日	日数	入場者数(名)
本部 (INNOVESTA ! 2018)			
ビジネスデー	2018年 5月25日(金)	1日間	414
ファミリーデー	2018年 8月24日(金)	1日間	393
城東支所	2018年10月19日(金)～21日(日)	3日間	3,800
墨田支所 生活技術開発セクター			
ファミリーデー	2018年11月18日(日)	1日間	113
ビジネスデー	2019年 1月24日(木)	1日間	70
城南支所	2018年10月25日(木)～26日(金)	2日間	249
多摩テクノプラザ (多摩テクノフェア)			
ファミリーデー	2018年10月27日(土)	1日間	2,538
ビジネスデー	2019年 2月22日(金)	1日間	111
	計	11日間	7,688

(1) 本部 (INNOVESTA ! 2018)

1) ビジネスデー (5月25日)

特別講演 (3 テーマ)、海外展開特別セミナー (1 テーマ)、ワークショップ (9 テーマ)、製品開発支援ラボ入居企業の紹介 (4 企業)、連携機関 (ポスター展示 20 件、資料配布 24 件)、見学・実演・体験 (33 テーマ) など

- 2) ファミリーデー (8月24日)
工作教室 (12テーマ)、サイエンスショー (2公演)、ワークショップ (2テーマ)、見学 (7テーマ) など
 - 3) 両日開催
ロボット開発セクター開発ロボット展示
- (2) 城東支所
- 1) 展示・実演・体験
各種工作機械の展示、ビー玉コースターの展示、アメリカンフラワー作り、ストラップキーホルダー作り
 - 2) クイズラリーによる装置などの見学 (記念品贈呈)
 - 3) 同時開催
第34回葛飾区産業フェア「いいね! えっ! これも葛飾」(工業・商業・観光展)
主催: 葛飾区、葛飾区産業フェア運営委員会、東京商工会議所葛飾支部
- (3) 墨田支所 生活技術開発セクター
- 1) ビジネスデー (1月24日)
 - ・無料セミナー「初めてでも取り組める『人にやさしいものづくり入門』—企業での実践方法と“使いやすさ”の第三者認証制度—」
 - ・生活動作計測スタジオの公開
 - ・事業・機器紹介 (施設見学): 反発弾性試験機、サーモグラフィ、マイクロスコープなど
 - 2) ファミリーデー (11月18日)
施設見学: 日射環境試験室、3Dプリンター、サーモグラフィなど
ワークショップ: 熱転写プリント、ネームタグ作成
 - 3) 同時開催 (ファミリーデー)
スマiffa —素材×技術×人 つながる—
主催: スマiffa実行委員会 (11月17・18日開催。都産技研は18日のみ参加)
共催: 墨田区
- (4) 城南支所
- 1) 展示・実演・体験
三次元レーザー加工機で製作した試作品の提供、光造形システムのテクノロジー、電子顕微鏡での50万倍の世界、恒温恒湿室による低温環境の体験など
 - 2) スタンプラリーによる装置の見学 (記念品贈呈)
 - 3) 同時開催
第8回おおた研究・開発フェア
主催: 大田区、公益財団法人大田区産業振興協会
- (5) 多摩テクノプラザ (多摩テクノフェア)
- 1) ファミリーデー (10月27日)
ワークショップ (2テーマ)、体験工作 (3テーマ)、科学技術教室「ハイテク航空宇

- 宙工学と『ペーパープレーンの制作』、設備・装置の実演（4テーマ）
- 2) 「産業サポートスクエア・TAMA ウェルカムデー」企画（10月27日）
各施設を回るスタンプラリー（記念品贈呈）、各支援機関紹介パネル展示（正門隣ポケットパーク）
- 3) ファミリーデーと同時開催
産業サポートスクエア・TAMA ウェルカムデー
主催：公益財団法人東京都中小企業振興公社多摩支社、東京都商工会連合会、
公益財団法人東京都農林水産振興財団、東京都立多摩職業能力開発センター
- 4) ビジネスデー（2月22日）
技術セミナー（2テーマ）、ミニ講習会（5テーマ）、自社技術開発に役立つミニセミナー（4テーマ）、市場導入のための特別セミナー（2テーマ）
- 5) ビジネスデーと同時開催
第18回たま工業交流展

6.1.3 産業交流展

産業交流展は、首都圏（東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県）に事業所を有する中小企業などの優れた技術や製品を、分野を越えて一堂に展示する首都圏最大規模の見本市であり、国内外への販路開拓による受発注の拡大、情報収集・情報交換などを促進することを目的とする展示会である。実行委員会の一員として企画運営に参画するとともに、出展を行った。

開催日：2018（平成30）年11月14日（水）～11月16日（金）

会場：東京ビッグサイト東4・5・6ホール

同時開催：世界発信コンペティション表彰式、東京都経営革新優秀賞表彰式、
東京の中小企業魅力発見ツアー、ビジネスマッチング in 東京など

主催：産業交流展2018実行委員会

出展内容：首都圏テクノネットワークゾーン

事業および成果の展示紹介、製品開発支援ラボ入居企業8社出展
TKF、つくば市ほか連携機関の出展

次世代ロボットゾーン

ロボット産業活性化事業の紹介、案内ロボットのデモンストレーション

6.1.4 その他イベント

「サイエンスアゴラ2018」に出展し、タッチラリーに協力するとともに、以下のプログラムを実施した。

開催日：2018（平成30）年11月9日（金）～11日（日）

※都産技研は10日（土）、11日（日）参加

会場：テレコムセンタービル

プログラム：IoT支援サイトの見学

主催：国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）

6.2 見学

都内の中小企業、商工関連業界、学校、自治体などからの要望に応じて、見学・視察を受け入れた。都産技研の役割および各種事業や研究成果、機器などを紹介し、知名度向上と産業技術の普及に努めている。

2018（平成30）年度施設見学受け入れ件数・見学者数

庁舎	本部	城東	墨田	城南	多摩テクノプラザ	合計
件数（件）	178	6	27	10	25	246
見学者数（名）	1,651	73	198	118	272	2,312

都産技研本部では、来所者に都産技研の事業を分かりやすく PR するため、従来の展示品を一新し、所内見学ルートを整備した（3月。4月より新見学ルートの運用を開始）。

- ・ TIRI NEWS の当月号のポスターを掲示。また、過去の記事からピックアップした 2 事例を展示品とともに紹介
- ・ 「IoT とは何か」をわかりやすく伝えるため、スマートホームをテーマに、家電など家の中の「モノ」がインターネットとつながる体験ができるコーナーを設置
- ・ 休憩スペースにて、都産技研の利用の流れや支援メニューおよび支援事例をパネル展示
- ・ 都産技研の技術支援メニューを利用して製品化、事業化を達成した製品を展示し、支援内容に関する日本語と英語による音声案内タブレットを設置
- ・ 都産技研の支所をパネル展示にて紹介

6.3 展示会出展およびセミナーの開催

6.3.1 展示会出展

研究開発・技術開発の成果および企業と共同して行った製品化事例などを、広く中小企業や都民に紹介するため、都産技研は展示会や講演会などを主催するとともに、外部の展示会にも出展した。パネル展示、試作品、デモ実演、模型などを活用し、技術移転を推進した。加えて、依頼試験や機器利用などの事業紹介を行い、都産技研の認知度向上および利用拡大に努めた。

(1) 東京都・区市関連

No.	展示会名	主催	開催月日	場所	出展内容
1	Tokyo ふしぎ祭（サイ） エンス 2018	東京都	4月21日	日本科学未来館	ホバークラフト工作教室
2	第 11 回大田区加工技術 展示商談会	大田区、(公財) 大田区産業振興 協会、(一社)大 田工業連合会	7月 6日	大田区産業プラザ Pi0	事業・設備等の紹介、プレ ゼン「先端計測加工ラボの 活用によるものづくり支 援」
3	ものづくり商談会	品川区、目黒 区、板橋区、江 戸川区、北区、 さいたま市	9月 4日	品川区産業支援交流 施設「SHIP」	都産技研の支援事業の紹 介、相談対応
4	新技術創出交流会	(公財)東京都中 小企業振興公社 多摩支社	9月19～20日	パレスホテル立川	多摩テクノプラザ技術シー ズ紹介

2018(平成30)年度 年報

No.	展示会名	主催	開催月日	場所	出展内容
5	第29回府中市工業技術展 ふちゅうテクノフェア	府中市、むさし 府中商工会議所	10月19～20日	府中市市民活動セン タープラッツ	多摩テクノプラザ事業紹介
6	第34回葛飾区産業フェア	葛飾区、東京商 工会議所葛飾支 部、葛飾区産業 フェア運営委員 会	10月19～21日	テクノプラザかつし か/東京都城東地域 中小企業振興センタ ー	城東支所事業紹介、城東支 所施設公開同時開催
7	練馬産業見本市 ねりま EXPO 2018	練馬区	10月21日	としまえん屋内館	都産技研事業・設備の紹介
8	第8回 おおた研究開発フェア	大田区、(公財) 大田区産業振興 協会	10月25～26日	大田区産業プラザ Pi0	城南支所の研究紹介、城南 支所施設公開同時開催
9	第51回 青梅産業観光まつり	青梅商工会議所	11月 3～ 4日	青梅市永山公園グラ ウンド	組紐実演
10	第22回 いたばし産業見本市	いたばし産業見 本市実行委員会	11月 8～ 9日	板橋区立東板橋体育 館	都産技研・IoT 支援サイト 事業紹介
11	第50回 昭島市産業まつり	昭島市	11月10～11日	KOTORI ホール(市 民会館)・公民館	体験工作教室
12	第20回 産業ときめきフェア in EDOGAWA	江戸川区	11月16～17日	タワーホール船堀	城東支所紹介
13	品川情報クラスターフェ ア	品川区	1月31日	大崎ブライトコアホ ール	ロボットデモ展示
14	第23回 高度技術・技能展 おおた工業フェア	大田区、(公財) 大田区産業振興 協会、(一社)大 田工業連合会	1月31日～ 2月 1日	大田区産業プラザ Pi0	城南支所事業・研究紹介
15	ライフ・ワーク・ バランス EXPO 東京 2019	東京都	2月 7日	東京国際フォーラム	ロボットデモ展示
16	第5回町工場見本市 2019	葛飾区、東京商 工会議所葛飾支 部	2月19～20日	東京国際フォーラム	城東支所事業紹介
17	第18回たま工業交流展	たま工業交流展 実行委員会	2月21～22日	東京都立多摩職業能 力開発センター	都産技研事業・設備事業紹 介、多摩テクノプラザ技術 シーズ紹介

(2) 金融機関関連

No.	展示会名	主催	開催月日	場所	出展内容
1	城南同業種交流会(プラス チック成型加工業関連)	城南信用金庫	5月29日	城南信用金庫本店	プラスチック成型加工に関 する都産技研研究紹介
2	第10回 シグマバンクグループ ビジネス交流会	シグマバンクグ ループ	8月 3日	東武ホテルレバント 東京	都産技研事業・設備紹介
3	2018 “よい仕事おこし” フェア	城南信用金庫	9月19～20日	東京国際フォーラム	都産技研事業・設備紹介
4	第18回あおしんビジネス 支援マッチング大会	青梅信用金庫	10月17日	フォレスト・イン昭 和館	多摩テクノプラザ技術シー ズ紹介
5	第19回ビジネスフェア	西武信用金庫	11月 6日	東京ドームシティ プリズムホール	多摩テクノプラザ技術シー ズ紹介
6	城南同業種交流会(プレ ス板金加工業)	城南信用金庫	11月 6日	城南信用金庫本店	プレス板金加工に関する都 産技研研究紹介
7	ひがしんビジネスフェア 2018	東京東信用金庫	11月16日	両国国技館	都産技研事業・設備紹介

(3) 民間団体その他

No.	展示会名	主催	開催月日	場所	出展内容
1	ワイヤレス・テクノロジー・パーク 2018	(国研)情報通信研究機構、YRP研究開発推進協会 ほか	5月23～25日	東京ビッグサイト	電気電子技術グループ・電子・機械グループ研究開発事例紹介
2	第3回サービスロボット開発技術展	ロボット開発技術展実行委員会	6月7～8日	インテックス大阪	ロボット産業活性化事業紹介、公募型共同研究開発ロボット展示
3	ANEX 2018 (アジア不織布産業総合展示会・会議)	アジア不織布協会、日本不織布協会	6月6～8日	東京ビッグサイト	複合素材開発セクター事業紹介
4	JPCA Show 2018	(一社)日本電子回路工業会	6月6～8日	東京ビッグサイト	情報技術グループ研究開発事例紹介
5	第5回 Mfair Bangkok 2018 ものづくり商談会	Factory Network Asia (Thailand) Co., Ltd./Reed Tradex Co., Ltd.	6月20～22日	Bangkok International Trade & Exhibition Centre (BITEC)	バンコク支所事業紹介
6	メンテナンス・レジリエンス TOKYO 2018	(一社)日本能率協会	7月18～20日	東京ビッグサイト	ロボット産業活性化事業紹介、公募型共同研究開発ロボット展示
7	エヌプラス	(一社)プラスチック工業技術研究会	9月26～28日	東京ビッグサイト	複合素材開発サイト成果事例、事業紹介
8	第28回 INTERMEASURE 2018	(一社)日本計量振興協会	9月26～28日	東京ビッグサイト	実証試験セクター事業紹介、平成28年度共同研究成果紹介
9	システムデザインフォーラム 2018	首都大学東京	10月3日	首都大学東京 日野キャンパス	ロボットデモ展示
10	地域イノベ・技術連携交流会	(一社)首都圏産業活性化協会	10月5日	中野サンプラザ	多摩テクノプラザ技術シーズ紹介
11	Bio Japan 2018	(株)JTB コミュニケーションデザイン ほか	10月10～12日	パシフィコ横浜	医療機器分野の研究・シーズ紹介
12	CEATEC JAPAN 2018	(一社)日本エレクトロニクスショー協会	10月16～19日	幕張メッセ	情報技術グループ研究紹介、AI/ビッグデータ分野の製品や技術に関する都産技研研究紹介
13	Japan Robot Week 2018	(一社)日本ロボット工業会、(株)日刊工業新聞社	10月17～19日	東京ビッグサイト	ロボット産業活性化事業紹介、公募型共同研究開発ロボット展示
14	CSJ 化学フェスタ	(公社)日本化学会	10月24日	タワーホール船堀	先端材料開発セクター研究紹介、事業紹介
15	63rd FRP CON-EX 2018	(一社)強化プラスチック協会	10月25～26日	日本大学理工学部 駿河台校舎1号館	複合素材開発セクター研究事例紹介、設備紹介
16	けいはんな情報通信フェア 2018	けいはんな情報通信フェア実行委員会、(国研)情報通信研究機構(NICT)、(株)国際電気通信基礎技術研究所(ATR) ほか	10月25～27日	けいはんなプラザ	ロボット産業活性化事業紹介、都産技研開発ロボット展示
17	計測展 2018 OSAKA	(一社)日本電気計測器工業会	11月7～9日	グランキューブ大阪	実証試験セクター事業紹介、平成28年度共同研究成果紹介

2018(平成30)年度 年報

No.	展示会名	主催	開催月日	場所	出展内容
18	Embedded Technology 2018	(一社)組込みシステム技術協会、(株)JTB コミュニケーションデザイン	11月14～16日	パシフィコ横浜	情報技術グループとIoT 開発セクターの研究・支援事例紹介
19	METALEX 2018	ReedTradex Co.,Ltd	11月21～24日	Bangkok International Trade & Exhibition Centre (BITEC)	バンコク支所事業紹介
20	第3回ロボデックス	リード エグジビション ジャパン(株)	1月16～18日	東京ビッグサイト	ロボット産業活性化事業紹介、公募型共同研究開発ロボット展示
21	東京 FPGA カンファレンス 2019 with プログラマブルデバイスプラザ	(特非)FPGA コンソーシアム	1月18日	都産技研 本部	都産技研事業紹介、FPGA 研究紹介
22	JFlex 2019	(株)JTB コミュニケーションデザイン	1月30日～2月1日	東京ビッグサイト	複合素材開発セクター事業・研究開発事例紹介
23	TCT Japan 2019	(株)JTB コミュニケーションデザイン	1月30日～2月1日	東京ビッグサイト	3Dものづくりセクターを中心とした3D造形事業紹介
24	SURTECH 2019	(株)JTB コミュニケーションデザイン	1月30日～2月1日	東京ビッグサイト	表面・化学技術グループ、環境技術グループ研究紹介
25	第9回化粧品開発展	リード エグジビション ジャパン(株)	1月30日～2月1日	幕張メッセ	バイオ応用技術グループを中心とする化粧品業界への開発支援メニューの紹介
26	インバウンドマーケット EXPO 2019	(一社)日本能率協会、(一社)日本ホテル協会、(一社)日本旅館協会、(一社)国際観光日本レストラン協会、(公社)国際観光施設協会	2月19～22日	東京ビッグサイト	ロボット産業活性化事業紹介、公募型共同研究開発ロボット展示

航空機産業への参入支援事業における展示会出展情報は、「2.4.4 航空機産業への参入支援事業」を参照。

6.3.2 ものづくりセミナー

区市町村との連携を深め、地域に密着した産業振興・技術支援を行うため、展示会において、都産技研の研究成果や事業を普及する「ものづくりセミナー」を開催した。

[ロボットセミナー in 府中]

第29回府中市工業技術展 ふちゅうテクノフェアにおいて、「ロボット開発を支援する都産技研の取り組み」をテーマに開催した。

開催日：2018（平成30）年10月19日（金）

会場：府中市市民活動センタープラッツ 5階 バルトホール

No.	題目	発表者名	所属
1	「電動アシスト人力車」～開発から完成まで～	佐藤 研	プロジェクト事業化推進室
2	(地独)東京都立産業技術研究センターのロボット産業活性化事業	武田有志	ロボット開発セクター

6.4 刊行物

都産技研で発行する刊行物は、技術移転、成果の普及など情報の発信機能を果たし、中小企業などへの技術情報提供に貢献している。研究発表の要旨を記載した「TIRI クロスミーティング 2018 概要集」などの刊行物や研究事業の普及に向けた各種冊子およびリーフレットを発行した。

6.4.1 刊行物

2018（平成30）年度に発行した冊子は以下のとおりである。

登録番号	タイトル	発行年月	部数（増刷含む）
都産技 30-1	事業案内（冊子）の改訂	2018年4月	5,000
都産技 30-4	東京ロボット産業支援プラザ試験設備ご利用案内	2018年5月	500
都産技 30-2	平成29年度年報	2018年6月	400
都産技 30-3	Business Guide of Bangkok Branch	2018年6月	300
都産技 30-5	TIRI クロスミーティング 2018 概要集	2018年7月	1,000
都産技 30-6	城南支所事業案内の改訂	2018年9月	2,000
都産技 30-7	事業案内（冊子）の改訂	2018年10月	6,100
都産技 30-9	東京都異業種交流グループ 平成30年度グループ交流カルテ	2018年11月	50
都産技 30-11	平成30年度技術シーズ集	2018年11月	1,500
都産技 30-12	デザイン技術グループ成果事例集の改訂	2018年11月	2,000
都産技 30-13	技術相談ご利用ガイドの改訂	2018年11月	3,000
都産技 30-14	次世代産業分野参入に向けた生産性向上支援のご紹介	2018年11月	2,000
都産技 30-10	東京イノベーション発信交流会 2019	2018年12月	2,000
都産技 30-15	電子・機械グループ成果事例集	2019年1月	1,000
都産技 30-17	平成30年度都産技研活用事例集	2019年1月	4,000
都産技 30-18	海外規格解説テキスト 医療機器規則（MDR）	2019年3月	500
都産技 30-19	海外規格解説テキスト 体外診断用医療機器規則（IVDR）	2019年3月	500
都産技 30-20	東京都立産業技術研究センター・東京都中小企業振興公社 連携支援事例のご紹介	2019年3月	1,000
都産技 30-21	平成30年度版都産技研 MTEP 海外展開事例集	2019年3月	1,000
都産技 30-22	城東支所活用事例集	2019年3月	1,000
都産技 30-23	平成30年度都産技研の利用に関する調査 アウトカム評価報告書	2019年3月	200

（発行年月順）

6.4.2 年報

前年度に実施した試験・研究・調査の成果や普及・技術移転業務の実績などを公開・報告するために2017（平成29）年度の年報を発行した。

6.4.3 TIRI NEWS

「TIRI NEWS」は、都産技研が保有する技術シーズや幅広い支援事業の発信を目的に発行する技術情報誌である。A4判、12ページ、カラー印刷で、毎月約4,600部を発行している。中小企業および各関係機関733件（3月号）へ送付したほか、各種展示会やイベント、施設見学者などに配布した。また、ウェブサイトには、ウェブブックおよびPDF資料として掲載

している。

2018（平成 30）年度は、デザイン・レイアウトの大幅なリニューアルを行い掲載写真数を増やすとともに、専門家以外の読者にも分かりやすい文章に改め、読者の満足度向上に努めた。

6.5 都産技研ウェブサイト

都産技研は、事業・成果を広く紹介するために、ウェブサイトによる情報発信を行っている。随時内容を更新して効果的な情報提供と使いやすさの向上に努めた。コンテンツマネジメントシステムの活用により、コンテンツの迅速な更新を行うとともに、アクセシビリティに配慮したページ作成を実施している。2018（平成 30）年度は、新たに以下の取り組みを行った。

(1) 外部サイト運用の見直し（採用情報サイト）

委託経費削減の観点から、採用情報サイトを都産技研ウェブサイト内に構築し、情報提供を開始した。2019 年度以降に実施する TIRI クロスミーティングなどのイベントサイトについても、都産技研ウェブサイト内に構築予定である。

(2) 動画コンテンツの拡充

ウェブサイトへの動画掲載のために、動画配信サイト YouTube を使用している。所有する YouTube チャンネルについて名称と URL を設定し、周知を開始した。

チャンネル名 都産技研チャンネル

チャンネル URL <https://www.youtube.com/c/TIRICHANNEL/>

2018（平成 30）年度には、2 件の動画を新規に掲載した。

- ・都産技研 3D プリンターでバイオリン、その設計と製作 - Design and fabrication of 3D printed violin -
- ・都産技研 スクリーン印刷の工程

(3) 都産技研ウェブサイトの常時 SSL 化

ウェブサイトのセキュリティ向上のため、都産技研ウェブサイトの常時 SSL 化を実施した。2018（平成 30）年 12 月より、都産技研ウェブサイトアクセス時に表示されるすべてのページについて、http 接続で閲覧しようとした際に自動的に https 接続に変更となる。

なお、都産技研が所有しているドメインは以下のとおりである。

東京都立産業技術研究センター URL <https://www.iri-tokyo.jp/>

採用情報サイト URL <https://saiyou.iri-tokyo.jp/>

※2018（平成 30）年 12 月で採用情報の提供を終了。上記 URL にアクセスすると、都産技研ウェブサイト内「採用情報」ページに転送される。

首都圏テクノナレッジフリーウェイ URL <https://tkm.iri-tokyo.jp/>

DHuLE（デュール） URL <https://www.dhule.jp/>

ロボット産業活性化事業 URL <https://tiri-robot.jp/>

INNOVESTA！ URL <https://tiri-innovesta.jp/>

TIRI クロスミーティング URL <https://www.tosangiken-seika.jp/>

中小企業の IoT 化支援事業 URL <https://iot.iri-tokyo.jp/>

(4) 都産技研公式ツイッターの活用

都産技研公式ツイッターにて、都産技研ウェブサイトの新着情報を随時発信した。

6.6 都産技研メールニュース

都産技研メールニュースを週1回程度配信し、技術セミナー・講習会の募集や刊行物の紹介、各種イベント開催案内、連携機関からのお知らせなど、最新の技術支援情報を提供している。技術セミナー受講者やイベント参加者などから配信希望を募り、登録を随時行っている。配信登録・解除・配信先変更の要望に速やかに対応できるよう、登録・解除フォームをウェブサイト内に新設した。

配 信 数：約 14,800 件 2019（平成 31）年 3 月 29 日現在

発行回数：55 回

6.7 マスコミ報道

2018（平成 30）年度の各種マスコミ報道は以下のとおりである。

(1) プレス発表

No.	発表日	発表内容
1	4月 2日	東京都立産業技術研究センター新理事の就任について
2	4月 9日	(H30年度) 中小企業の IoT 化支援事業 公募型共同研究 事業説明会の開催
3	4月 9日	(H30年度) 東京都ロボット産業活性化事業 共同開発テーマの募集説明会を開催
4	4月26日	ロボット産業活性化事業 「サービスロボット事業化交流会」 会員企業募集/全体会議開催のお知らせ
5	5月 2日	東京都立産業技術研究センターと兵庫県立大学が協定を締結 ー産学公・地域連携活動の活性化および産業振興を推進ー
6	5月23日	中小企業と技術の出会いの場「TIRI クロスミーティング 2018」開催
7	5月23日	レーザー加工機による染小紋用型紙加工技術の開発
8	5月23日	サービスロボットの開発支援拠点「東京ロボット産業支援プラザ」機器利用・依頼試験サービス開始のお知らせ
9	6月 7日	多角的偏光イメージングシステムの開発～画像センシング展 2018 に出展～
10	6月26日	INNOVESTA!2018 ファミリーデー開催 都産技研施設公開 イノベスタ (Innovation+Festa)
11	7月 4日	UAV (ドローン) で地形を 3D 化、豪雨防災に活用 ～地域ハザードマップの作成や、災害時の情報収集に活用～
12	7月 4日	静電植毛加工の高品質化を実現
13	8月 7日	東京都立産業技術研究センターと足立区が協定を締結 ー産業振興事業・セミナーの連携により地域産業を活性化ー
14	8月21日	3D プリンターでバイオリン、その設計と製作 都産技研 3D ものづくり関連設備・技術を集結した動画を公開
15	8月21日	有機薄膜太陽電池の製品化に向けた安定供給可能な新規機能性材料の開発
16	8月31日	障害者スポーツ研究開発推進事業 公募型共同研究 トップアスリート向け競技用義足の新モデルを開発
17	9月13日	新規製品・サービス開発と IoT 利活用を支援する「IoT 支援サイト」オープン
18	9月28日	中小企業の IoT 化支援事業 公募型共同研究事業 テーマ決定
19	9月28日	東京都ロボット産業活性化事業 公募型共同研究開発事業 テーマ決定
20	10月11日	変異原性を有するニトロ化合物の環境中微量分析法の開発
21	10月16日	日本初、西武新宿駅構内で、自律移動型の AI 監視カメラ搭載警備ロボット実証実験を開始 ～名称は「Perseusbot (ペルセウスロボット)」に決定!～
22	11月 8日	「生活動作計測スタジオ」を整備・新機器導入 ー新たな製品・サービスの創出を促進ー

2018(平成30)年度 年報

No.	発表日	発表内容
23	12月27日	(H30年度) 東京都ロボット産業活性化事業 「物流業界」「外食・食品業界」で利用するロボットシステムの開発・実証事業者の決定
24	1月23日	法規制対応のための亜鉛めっき排水処理技術の開発
25	1月28日	(H30年度) 中小企業のIoT化支援事業 公募型共同研究の募集を開始します
26	2月13日	豪雨警戒センサーの共同研究開発を実施 都民への調査をもとに、産学公連携で防災システムを構築
27	3月1日	株式会社はくばく×地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター×GMOクラウド株式会社 生産現場におけるAI・IoT技術の三者共同研究・実証実験開始 ～製造業の現場の生産性向上を実現するIoT製品の普及促進へ～
28	3月19日	東京都立産業技術研究センターと八王子市が業務連携協定を締結

(2) テレビ・ラジオ報道

月別のテレビ・ラジオ報道件数は以下のとおりである。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	5

(3) 撮影協力

月別の撮影協力件数は以下のとおりである。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	1	0	2	1	4	2	1	0	1	0	1	0	13

(4) 新聞報道

月別の新聞掲載件数は以下のとおりである。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	10	22	5	11	11	6	16	17	5	10	7	9	129

(5) 雑誌・広報誌報道

月別の雑誌・広報誌掲載件数は以下のとおりである。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	3	4	1	0	3	2	2	1	3	0	1	1	21

(6) ウェブ報道

月別のWeb掲載件数は以下のとおりである。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	122	246	66	156	35	9	126	235	100	17	96	51	1,259

6.8 図書室

試験、研究、相談などの事業実施において、技術資料の収集・活用は不可欠である。都産技研では、国内外の専門誌・図書・技術文献などを購入するとともに、2ヶ月に1回程度企画展示を行い、蔵書の充実を行っている。2018（平成30）年度は、本部図書室の雑誌配列を50音順にし、図書室活用の利便性を向上したほか、カビ被害のあった多摩テクノプラザ資料室資料約15,000冊の燻蒸やクリーニング作業を実施した。

また、本部図書室は中小企業者らに公開して、調査研究活動に活用されている。外部利用者数は、延べ1,018名であった。図書システムで登録・管理している蔵書数は次のとおりである。

2018（平成30）年度図書管理数

蔵書種類	本部（城東・城南を含む）	多摩テクノプラザ	墨田支所
和書（冊）	16,393	3,671	2,767
洋書（冊）	1,253	78	121
和文雑誌（種）	512	82	86
欧文雑誌（種）	40	14	10

ほかに、欧文雑誌電子ジャーナル版10誌を、2017（平成29）年度に引き続き年間契約した。

企画展示図書の内容は以下のとおりである。

2018（平成30）年度企画展示図書

月	テーマ
4月	航空機産業参入と中小企業
5月	中小企業とIoT
6月	
7月	
8月	中小企業白書・小規模企業白書 2018年版
9月	特集 「生産性向上」
10月	GDPR（一般データ保護規則）と情報管理
11月	
12月	RPA：業務自動化導入を考える
1月	
2月	モビリティ革命：変革する自動車業界
3月	～CASE、MaaS、自動運転、EV～